

## 2022 年度事業計画

### 1. 館蔵品等展示

#### ◇2022 年春季展

##### 1 階展示 「利休茶の湯の確立」

【前期】3月5日(土)～4月17日(日)

【後期】4月19日(火)～6月5日(日)

##### 地階展示室

【前期】「樂歴代展」 3月5日(土)～4月17日(日)

【後期】「利休と藪内家 ～初代剣仲と五代竹心～」4月19日(火)～6月5日(日)

#### ◇2022 年秋季展

##### 1 階展示 「利休茶の湯の継承(仮称)」

【前期】9月10日(土)～10月23日(日)

【後期】10月25日(火)～12月11日(日)

(但、新型コロナウイルスによる新型肺炎の蔓延状況により変更の可能性有)

##### 地階展示室

【前期】「中国陶磁(仮称)」 9月10日(土)～10月23日(日)

【後期】作家による個展(6人予定) 10月25日(火)～12月11日(日)

### 2. 定期講演会

新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため2022年度は中止

### 3. 各種講座

2022年度より「古筆を読む会」・「茶会記を読む会」を再開、各年10回開催

### 4. 館長による特別鑑賞会(有料)

3月22日(火)・5月9日(月)・9月26日(月)・11月14日(月)

### 5. 美術館鑑賞会と碧雲荘見学会

4月26日(火)

### 6. YouTube

春季展・秋季展の各前期・後期の内容案内

美術品鑑賞の手引き等

### 7. 刊行物

『研究紀要』第32号(2023年3月10日発行予定)

### 8. 館蔵品の補修

あしやきざちもん  
芦屋鷺地文釜

あしやほうじゅ  
芦屋宝珠釜

## 9. 美術品の貸出

- ・茨城県天心記念五浦美術館 7月9日～9月25日

「<sup>なみかわやすゆき</sup>並河靖之の雅な技 海外を魅了した明治時代の京都七宝（仮称）」  
<sup>しっぽうからほなもん</sup>七宝唐花文建水

- ・石川県立美術館 9月17日～10月23日

「加賀宝生のすべて―能面と能装束―（仮称）」

<sup>むらさきちののみやもんちようげん</sup>紫地野々宮紋長絹 【全期間】

<sup>なんどちがつきもんはつび</sup>納戸地楽器紋法被 【前期】

<sup>むらさきしろふじきんかすみふたばあおいもんちようげん</sup>紫地白富士金霞二葉葵紋長絹 【前期】

<sup>むらさきあきくさのしほしよまるもんちようげん</sup>紫地秋草熨斗芭蕉丸紋長絹 【後期】

<sup>べにちはなまるもんぼたんもんまいぎぬ</sup>紅地花丸紋牡丹紋舞衣 【全期間】

<sup>むらさきふじたなもんからおり</sup>紫地藤棚紋唐織 【全期間】

- ・京都国立博物館 10月8日～12月4日

特別展「京に生きる文化―茶の湯―（仮称）」

<sup>せいせつしようちよう</sup>清拙正澄筆 <sup>しゆらいげじゆ</sup>秋来偈頌

<sup>こすありまふで</sup>貞洲有馬筆香合

<sup>なんぼんだきおけ</sup>南蛮抱桶水指

<sup>うえずぎひょうたん</sup>上杉瓢箪茶入

<sup>ねりあげしの</sup>練上志野茶碗 銘 猛虎

<sup>れんげもん</sup>蓮花文茶臼

- ・都城島津邸 10月上旬～11月末

「茶の湯の美意識―史料にみる文化の歩み―（仮称）」

<sup>きつまかたつき</sup>薩摩肩衝茶入 銘 <sup>ただのり</sup>忠度

- ・石川県九谷焼美術館 10月29日～12月18日・12月24日～2023年2月12日

特別展「古九谷の多様性とハレ（仮称）」

<sup>くたにやきよせ</sup>九谷焼寄向付

## 10. 地域との連携

京博連、岡崎魅力づくり協議会、京都市観光協会、泉屋博古館

- 11. 設備投資としてハロン消火設備更新工事を予算金額500万円（税込）で2022年12月～2023年2月に実施する予定です。

## 12. その他

10月29日（土）・30日（日） 大徳寺玉林院茶会

- 13. 職員数（2022年3月14日）

職員：3人 嘱託：2人 非常勤職員：2人